

明けましておめでとう  
ございます



知名町教育委員会  
教育 長  
豊島 実文

皆様にはお健やかに、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年は、東日本大震災や奄美の豪雨、本町においても台風による農作物被害が出るなど、人知の及ばない天災に翻弄される一年でありました。明けて今年も一年です。龍が天に昇るが如く、上昇の一年をたどりたいものです。

昨年、知名町教育委員会は「互いにかがやき ひびき合い たくましく生きる人間づくり」を基本目標に、学校教育における児童生徒の学力向上や豊かな心の育成、健康・体力の保持・増進を重点施策として、子どもたちの健全育成のために日々取組を行ってきました。本町教育に関わる大きな話題としては、施設面においては50年ぶりの知名小学校舎改築、研修面においては、本町の五つの幼稚園の合同研究として「鹿児島県公立幼稚園協会研究大会」の開催が挙げられます。また、学校や児童生徒、教職員についても諸表彰を受けるなど様々な活躍が見られました。社会教育においても二年目のミュージカルと共に、オペラ公演への取組など多くのイベントを開催できた一年でした。

さて年も変わり、ここからは本年の本町の教育についての提言とお願いを申し上げます。昨年7月に開催した「教育懇談

会」における提言についてです。「広報ちな8月号」でもお知らせしましたが、この会において子育て中の保護者の皆さんに対し三つの提言を行いました。「子どもたちが進路を幅広く選択できるようにするための学力をつけさせよう」「子どもたちと夢や将来を語る機会をもとう」「子どもたちを褒めながら育てよう」の三つです。このことについて学校、家庭、地域の三者が連携することで「生きる力」の備わった、日本を、知名を支える後継者として子どもたちを育てることができると思っています。積極的に子どもたちに関わる大人の姿勢が望まれます。

次に「教育と文化の町宣言」についてです。平成13年1月1日に宣言が出され、今年12年目になります。

●教育・文化の町宣言（抜粋）

- 一 生きる力を備え、国際化・情報化社会に対応できる人材の育成
- 一 自然、伝統文化の保存継承と、郷土愛に満ちた新しい文化の創造
- 一 ニーズに応じた多様な学習機会の一層の拡大・充実
- 一 地域に根差した学校教育の充実と、教育環境の整備・改善

これは「知識基盤社会」に生きる子どもたちに、競争を生き抜く力と、生涯学習に続けるための情報の取捨選択の能力を身に付けさせることや、温故知新で故郷沖永良部を未来につなぐ人材を、学校教育、社会教育の場で育成していくことを目指す、知名町民の誇り高い宣言です。各世代が集まるお正月は、家族の将来や郷土のことなどについて話し合ういい機会であると思います。

最後に、平成24年が皆様にとって素晴らしい年になることを祈念し、新春のあいさつに代えさせていただきます。

森清一氏が旭日単光章を受章

屋子母字の森清一氏が旭日単光章を受章され、12月6日、町長室において伝達式が行われました。

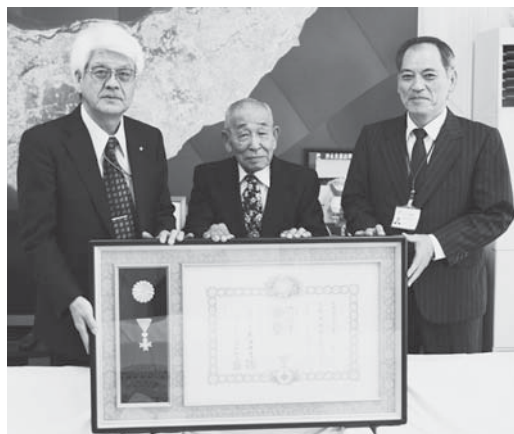
森氏は、昭和45年に消防団に入団して以来、消防団活動34年2か月の豊富な経験と知識をもって、消防団の育成強化に努めるとともに、火災その他災害発生に際しては、率先消火防衛の指揮に当たり、被害を最小限に食い止める行動力と指導力をいかに発揮されてきた。

森氏が屋子母分団長時代に発生した田皆字での火災においては、地元分断と連携して消火活動を展開し、公民館等への延焼を食い止めたことは、地元住民から迅速な行動・判断と高い評価を受けました。

団長時代の森氏は常に予防消防を重視し、幹部会においても防火防災予防思想の普及徹底を強力に推進するよう指導し、春・秋の全国火災予防運動期間中は、合同訓練及び各中隊訓練を率先指揮し、無火災知名町をめざし各分団による積極的な広報を実施し、火災予防を住民に呼びかけてきました。

さらに、分団育成、防災防火思想の普及、自主防災組織の育成、婦人消防組織の育成など消防職務遂行に

日夜努力され本町の消防発展に寄与されました。



善意 知名町ふるさとまちづくり基金（ふるさと納税）へのご寄附、お礼申し上げます。

ご氏名 (敬称略)	ご住所	ご寄附金額
桐山 通隆	神奈川県川崎市	240,000円
川路 季美	福岡県福岡市	100,000円
大屋 昌盛	兵庫県神戸市	—
川内 清英	埼玉県越谷市	200,000円
匿名 希望	東京都八王子市	100,000円
徳川 川継	鹿児島県鹿児島市	20,000円
吉井 昭廣	大阪府門真市	30,000円
匿名 希望	大阪府摂津市	10,000円

※掲載についてご了解いただいたものについて掲載しています。